



ついでに福島市を360度ウオッチング



屋上には衛星系と地上系の巨大なアンテナが!



無線統制室
防災のために衛星通信と地上回線をフル活用。

この部屋は、地震や台風などの情報を正確にスピーディーに伝達するための無線基地。気象台との情報のやりとりや県内の市町村、関係機関を専用の通信回線で結んで防災に役立てています。音声や映像も送れるし、ヘリコプター無線や道路パトロールカーともふうの電話で話してみたいに話ができます。わたしたちの暮らして地域の安全は、こんなシステムで守られているんですね。



みんなの住んでいる田島町は、どんなまちづくり計画をしているんだろう。田島町の都市計画図面を見せてもらいましょう。

下水道のマンホールって市町村ごとにデザインが違っていて知ってた?



都市領域
県庁で働いている人たちの職場を見学。

ここは都市領域の部屋。たくさんの方が机に向かつて仕事をしています。都市計画・まちづくり推進・都市整備・下水道・空港管理という5つのグループで構成されています。



県庁マメ知識 ②

県庁があるのはお城の跡地

県庁が建っている場所には、かつて福島城(杉目城、大仏城とも呼ばれました)がありました。本庁舎の東側にある紅葉山公園や西庁舎裏の土塁の一部にその名残を見ることができます。平成14年(2002年)に、福島城が存在したことを後々まで伝えようと、県庁入口には記念碑が建てられました。福島城を初めて名乗ったのは、文禄元年(1592年)に城主となった木村吉清(蒲生氏郷の家臣)です。「福島」という名前の由来はよくわかりません。福島市周



辺は昔は見渡す限りの湖で、その中心にあった信夫山を「浮く島」に見立てたとか、信夫山に吾妻おろしが吹きつけたので「吹く島」と呼んだとか様々な説があります。

県庁探検、みんなの感想は?

- 😊 知事公館を見たり、特別室の椅子に座ったりして自分が偉くなった感じがした。
- 😊 雨量や川の水位がわかるので安心できる。
- 😊 インターネットで川やダムのことを調べてみたい。
- 😊 110番通報を警察の人が受けているところを初めて見てすごいと思った。

知事公館

天皇陛下が休憩された特別室もしっかり見学。

いったん庁舎から出て、庭を通り抜けたところに建っているのが知事公館。静かできれいな建物です。大中小の会議室のほかに和室や特別のお客様をお迎えする部屋もあります。特別室では天皇・皇后両陛下がお座りになった立派な椅子に、ちょっとした座らせしてもらいました。



大会議室でジュースが配られてひと休み。見学コースもいよいよ終盤。あとは紅葉山公園を通りぬけて、ゴールをめざしましょう。



ゴール

本庁舎正面玄関からスタートして紅葉山公園まで10カ所を探検しました!



緑を抜けるといよいよゴールです!

これは河野広中(自由民権運動の指導者)の碑。衆議院議長にもなった政治家だよ。